

## 2012年度工芸チャレンジ報告書

「地域盛り上げ隊」佐藤有希子（4年生）

### 活動報告

● 厚木市飯山地区に伝わる「白龍伝説」その他の歴史や民俗を取材・調査し、マンガを制作する。マンガ学科細萱先生の演習「フィールドワーク」の課題作品を合わせて、作品集として冊子化し、学内だけでなく近隣の小中学校や教育施設に配布し、役立てていただく。

「白龍伝説」のあらまし：厚木市飯山における「白龍伝説」は、いわゆる「雨乞い」の伝承です。日照り続きに困った農民たちが白山池の水をかいだし、池に住む白龍が水を求めて舞いだし、雨をふらせて豊作をもたらすという伝説でした。この白龍は飯山観音の化身と言い伝えられることもあるようです。飯山の伝統芸能である「白龍太鼓」や「白龍の舞い」は、この伝説を伝えあらわしているものといわれています。

それを基にした学生作品：「白龍伝説」小笠原恵（2年）、「蛇と竜」込山奈々海（2年）など

厚木地域のその他の伝説を基にした作品：「浮島伝説」佐野詩織（2年）、渡辺華山の来厚に取材した作品（2年・渡辺沙羅）、など

● 「白龍伝説」を基にした30秒のショートアニメーションをマンガ、アニメーション学科の共同作業で制作する。地元で活動中の「白龍の舞い保存会」や「白龍太鼓」といった団体と協力し、完成後はイベントや小中学校にアピールする場を設け、歴史と伝統文化の継承に役立てていただく。

ショートアニメーション・マンガ制作において、厚木市飯山にある「白龍の伝説」についての取材をかねたイベントへの参加を行いました。白龍の舞いにおいて、担ぐ龍の制作・龍の担ぎ手として参加（1年・松本望）、し、アニメーションの音源調達では白龍太鼓の団体様に依頼させていただくなど、地域の伝統文化と深く触れ合うことができました。アニメーション制作はアニメーション学科3年橋本未来乃さんと、マンガ学科卒業生でTAの菅原徳美さんの協力をいただきました。

特別講師を招いての勉強会：工学部教職課程の小島富司先生に地元飯山の歴史や伝説を講義いただきました。

● 工学部生命環境化学科の「水質調査隊」の厚木地域の河川水質調査研究とコラボレーションし、「水と生活」というテーマでマンガを制作、作品集として冊子化し、やり近隣の

子供たち郷土意識の涵養に役立てていただく。

大嶋真人先生に特別講義や、調査現場での説明をしていただきました。研究室の皆さんにも大変お世話になりました。

「水質調査隊」とのコラボ作品：「正しい川での水質調査」関口みくに（2年）、「川から知る」加藤麻奈未（2年）

水と生活をテーマにした作品：「お米ができるまで」鈴木清香（2年）、「雨の日」市川美咲（2年）など

#### ● 地域イベントへの参加と協力

マンガ学科の学生を中心とした「マンガ似顔絵チーム」の地域イベント参加を行っています。2012年に開催された厚木市主催「スイーツランド」のパンフレット制作において、参加店舗への取材コメントや店主の似顔絵の作成などに関わりました（佐藤有希子、3年・石橋綾ほか）。このような地域イベントへの参加は厚木市内（「国際大道芸」など）だけにとどまらず、他市イベント（清川村朝市、南足柄市あしがら産業フェアなど）にも参加しはじめています。

#### ● 予算の執行内容

マンガ作品集印刷：「白龍伝説その他」A5、44ページ、100部 25,077円、「水と生活」A5、40ページ、100部 44,185円、「工学部の多様な研究」 A5、32ページ、100部 21,601円

アニメーション製作用ノートパソコン等：マックブック1台 82,800円、ウィンドウズパソコン1台とタブレット 64,780円

パソコン用ソフト：アフターエフェクトとフォトショップ 80,300円

動画用紙、記憶媒体など：13,581円

活動記録用ビデオカメラ：2台（2種類） 129,500円

資料用図書費：2,646円

似顔絵用色紙ほか画材： 26,467円

みなさん 気になると思います  
川の水質はどーやって調べるのか  
知りたいと思います

お教えします

川の調査限定で  
お教えします!

限定なのか……

正しく川の水管調査

別途提出：作品